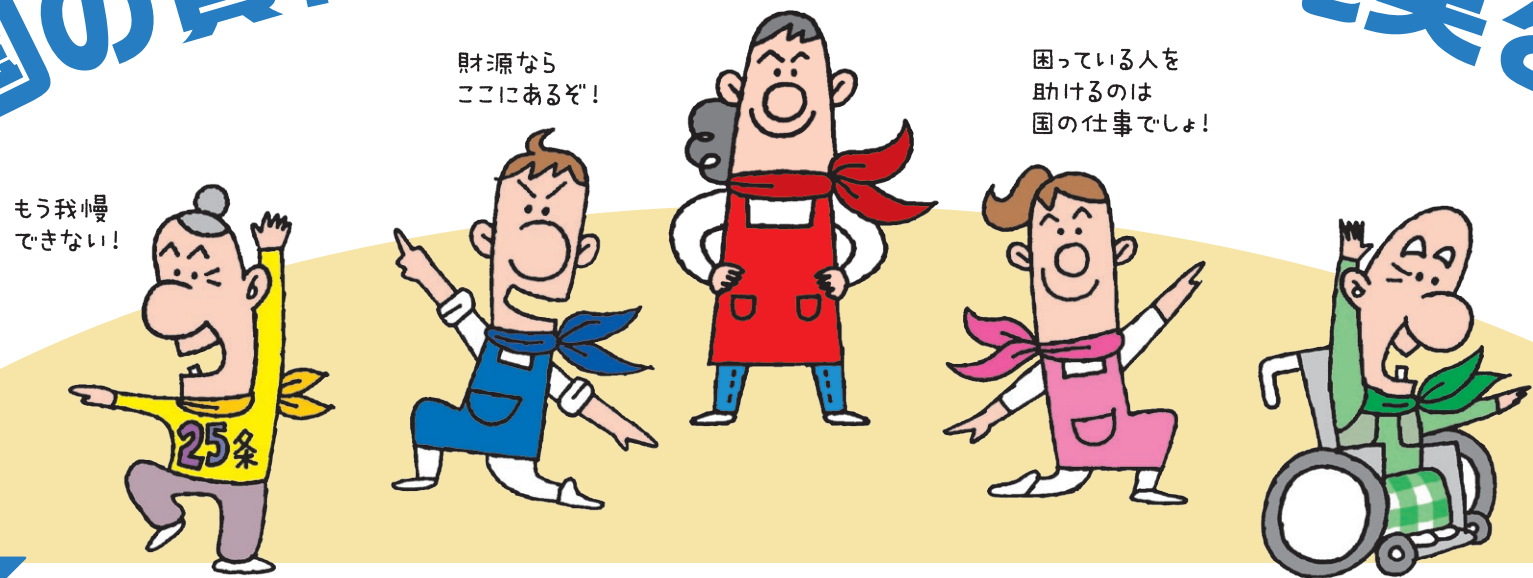


医療費・介護費の削減ストップ! 国の責任で、医療・介護の充実を!



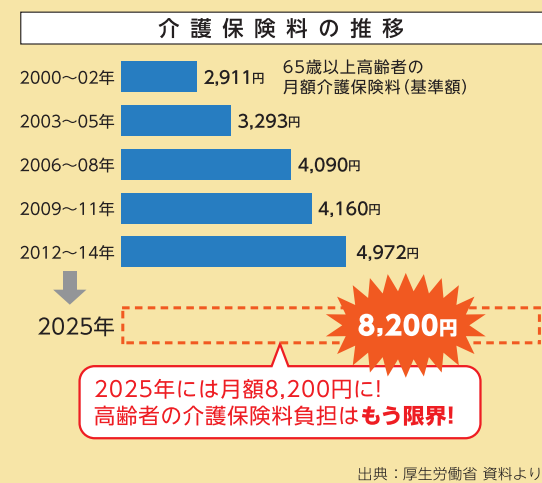
介護保険制度改善、介護従事者の処遇改善を求めます

- 1 要支援者がこれまでの生活を継続できるよう、市町村に対して財源の確保をふくめた支援を行うこと
- 2 特養ホームを大幅に増やすこと
- 3 利用料の2割化をはじめ、サービス利用や施設入所を困難にする費用負担の引き上げをやめること
- 4 介護報酬を大幅に引き上げるとともに、国の責任で介護従事者確保・処遇改善のための施策を早急に講じること
- 5 以上を実現するために、介護保険財政に対する国の負担割合を引き上げること

介護保険

国の負担割合の引き上げを

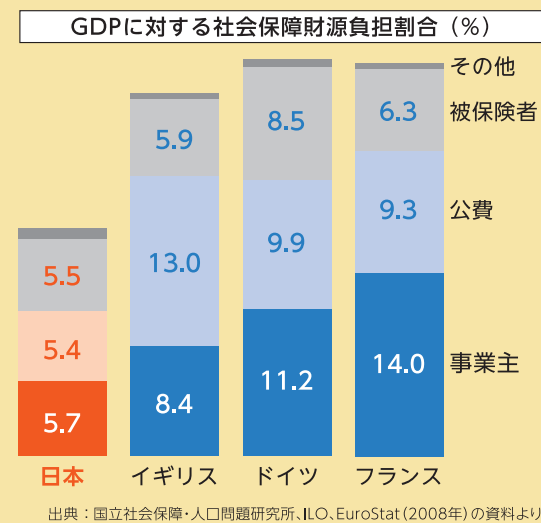
右肩上がりに増え続ける介護保険料、利用できない介護保険。その原因は、国が介護・社会保障に十分お金をかけていないからです。介護保険料の引き上げ、行き届いた介護の実現、介護従事者の処遇改善のために、国の負担割合を引き上げを求めます。



財源はある①

大企業を中心に保険料の事業主負担を引き上げる

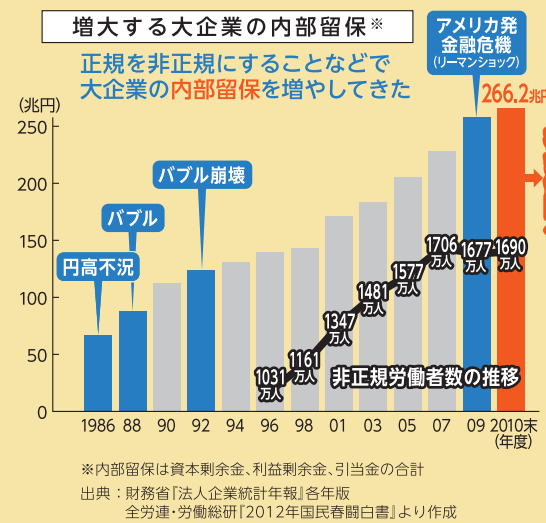
財源はあります。国際的にみて日本は社会保障に対する事業主負担が少ない国。大企業を中心に保険料の事業主負担を引き上げるべきです。



財源はある②

大企業・高所得者に応分の負担を求める

内部留保を増やし続ける大企業に対する優遇税制をあらため、応分の負担を求めるべきです。消費税にたよらなくても財源は確保できます。



社会保障・税一体改革の撤回と、社会保障制度改革推進法の廃止を!

「介護保険制度改善、介護従事者の処遇改善を求める署名」にご協力をお願いいたします。



みんないれん
「民医連」とは?

いのちの平等をかけて61年——差額ベッド代を徴収しない、無差別・平等の医療と福祉の実現をめざす組織です。医療・介護・福祉でお困りのことは、お近くの民医連事業所へ。

〒113-8465 東京都文京区湯島2-4-4 平和と労働センター7F
TEL03-5842-6451 FAX03-5842-6460
URL <http://www.min-iren.gr.jp>

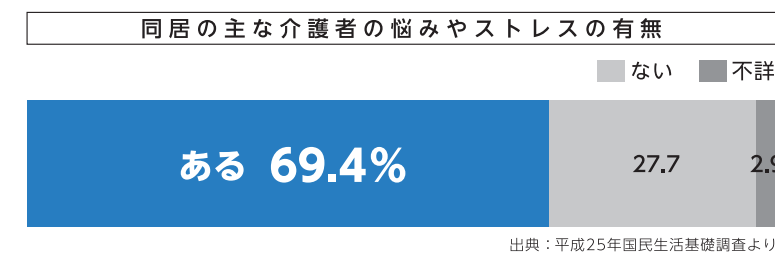
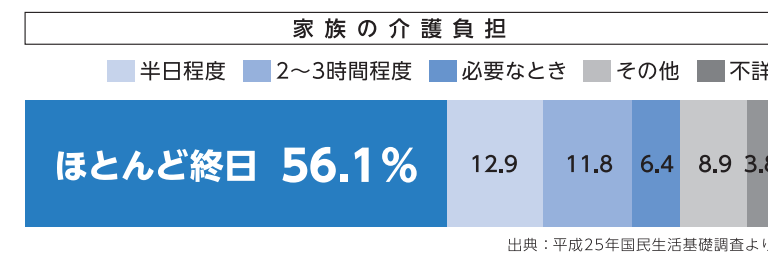


このままでは、
公的介護が
なくなる!?

いま
介護が
危ない

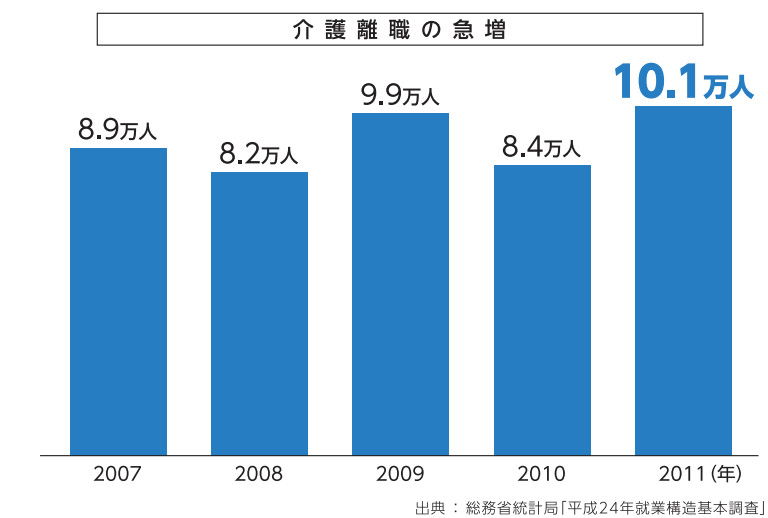
介護する家族はもう限界!

心身の症状が最も重い(要介護5)お年寄りの介護をしている人のうち、介護時間は「ほとんど終日」が5割以上。介護の負担は限界です。



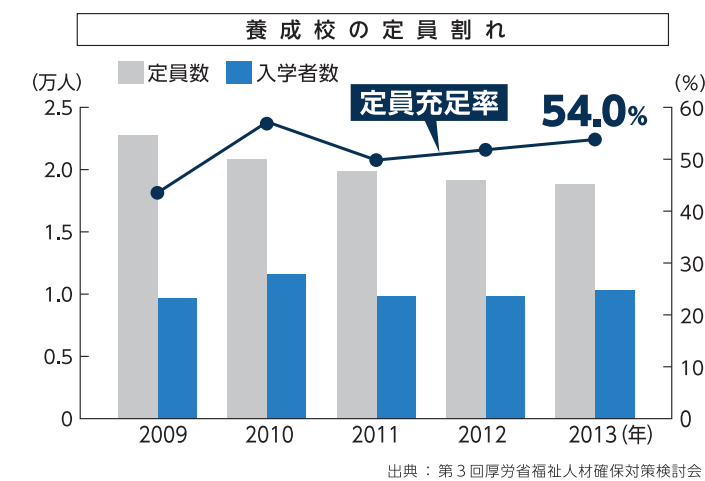
現役世代の介護離職が急増!

毎年10万人近い人が介護・看護を理由に仕事を辞めています。過去5年間に離職した人は48万7千人にもなります。



介護の担い手がいなくなる!

介護福祉士養成校の定員割れが続いており、廃校となる養成校も少なくありません。このままでは介護の担い手がいなくなります。



全日本民医連
(全日本民主医療機関連合会)

民医連新聞
民医連新聞発行所 全日本民主医療機関連合会 発行人 岸本博介
2014年10月1日号外(1966年9月13日第三種郵便物認可)